

I. 経営理念・経営方針

1. 経営理念・経営方針

社 是 われわれは損害保険の公共的使命に鑑みその普及を図り適正迅速な保障を行う
われわれは企業の信用と繁栄を築き社会に奉仕する
われわれは知性を高めよりよき損保人となるよう努力する

2. 会社の特色

(1) 地域社会とともに発展する大同火災

当社は、沖縄県那覇市に本店を置き、主として沖縄県を対象として損害保険事業を営んでおります。

国内損害保険会社のなかで唯一地方に存立基盤を有する会社であり、地域の損害保険会社として地域社会とともに発展してきました。前身会社である「琉球火災」と「共和火災」では、戦後沖縄の復興期に琉球復興金融基盤融資による民間住宅の火災保険引受け等、生活の安定と健全な経済活動の維持に努め、また琉球政府の自動車損害賠償保障法の施行に伴う自賠責保険業務を民営保険として運営し、交通事故被害者の救済にあたってきました。1972（昭和47）年には、沖縄県の本土復帰と同時に国内元受損害保険会社として20番目の認可を受け、新たな一歩を踏み出しました。これからも地域社会とともに発展し地域社会に貢献するため、積極的な営業活動を推進していきます。

(2) 人間尊重が基本

地域社会とともに生き地域社会の発展に寄与するには、人と人との信頼関係を保っていくことをおいて他にありません。当社は、「信頼」という財産のうえに、地域の損害保険会社として公共的使命を果たすべく常に努力を続けていますが、そのためには人と人との融和を図る「人間尊重」が大切です。当社ではこのような考えに基づいて社員の教育や研修を行い人材の育成を図っています。

3. 中期経営計画

(1) 第12次中期経営計画

当社は、2016（平成28）年4月より第12次中期経営計画（3年間）をスタートさせています。本中期経営計画では、経営ビジョンの実現に向けて、以下のとおり基本方針・基本戦略を掲げています。

■ 経営ビジョン：

「この島の損保。」として継続的・安定的に“あんしん”“あんぜん”を提供できる事業基盤を築くとともに、お客さまから支持され、沖縄とともに成長し続ける企業を目指す。

■ 基本方針：

「成長し続ける『この島の損保。』の実現」

■ 基本戦略：

- ◎お客さまへ“あんしん”“あんぜん”をお届けするための新たなサービス態勢の構築
- ◎将来に向けた経営基盤の強化
- ◎誇りと責任を持って活躍する社員と組織づくり

■ 数値目標：

「損保収入保険料200億円、コンバインドレシオ96%、生保販売目標（AAP）8億円」

※コンバインドレシオは、保険料を分母、保険金+経費を分子としてパーセンテージで表示する損害保険会社の収益指標です。100%は収支均衡を示し、100%を下回るほど保険引受面での収益性が高いことを示します。

第12次中期経営計画（全体像）

【基本方針】 成長し続ける「この島の損保。」の実現

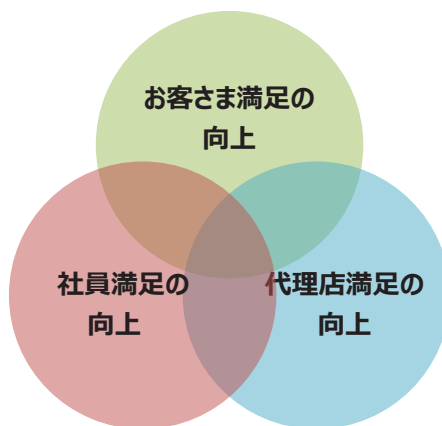
ビジョンの実現

「この島の損保。」として、継続的・安定的に“あんしん”“あんぜん”を提供できる事業基盤を築くとともに、お客さまから支持され、沖縄とともに成長し続ける企業を目指す。

確実な利益の積み上げによる財務基盤の安定

【基本戦略1】

お客さまへ
“あんしん”“あんぜん”をお届けするための
新たなサービス態
勢の構築



【基本戦略2】

将来に向けた経営
基盤の強化

【基本戦略3】誇りと責任を持って活躍する社員と組織づくり